

活動レポート

青年技術士交流委員会

活動報告 技術者の仕事の面白さを伝えに行こう 〈第2弾 旭川高専編〉

昨年度から青年技術士交流委員会で行っている「技術者の仕事の面白さを伝えに行こう！」第二弾の実施報告をします。今回は旭川工業高等専門学校（以下、旭川高専）です。

対 象：旭川高専 専攻科

開催日時：平成21年2月19日(木)

13:00～16:00

テ ー マ：「資格をもって仕事しよう

～将来の技術士に向けて～」

参 加 者：(旭川高専) 学生14名

土田義之教授

(青年技術士交流委員会)

- ・長谷川圭一

- ・永井登茂美

- ・田中真也

- ・樋詰透

- ・山本太郎 計5名

〈高専から依頼が来た！〉

年明け早々に、「現役技術者から学生達に資格をとって働くことの大切さを話してほしい」との依頼が旭川高専土田先生から北海道支部あてに舞い込み、我々青年技術士交流委員会の「大学へ行こう！」企画グループが引き受けることになりました。

〈講演はちょっと厳しめ〉

講演は青技交から長谷川圭一氏と永井登茂美氏が行うことになりました。

長谷川氏の講演は、事故事例や技術営業などの話を交えながら、技術者として責任を果たすためには、技術力だけでなく国語力、コミュニケーション力を養うことが重要であるという話を中心でした。

永井氏からは、技術士や一級建築士の資格を取得することで周りからの評価が変わり、ステップアップにつながってきたという話でした。

学生さん達は話に引き込まれつつ神妙な顔つきで聴き入っていました。



〈質問は動機や手当!?〉

後半の質問コーナーでは学生さん達からたくさんの質問が寄せられました。例えば、

- ・技術士を目指そうと思ったきっかけは？
- ・技術士になってよかったことは？
- ・会社から手当はもらえますか？

のような質問で、「責任ある立場で仕事をするためですよ」、「手当はいろいろ、数万の会社もあればゼロの場合も」などなど、5名の技術士全員で答えました。それでも全ての質問には回答しきれなかったため、後日、ほかの青技交メンバーの回答もまとめて土田先生に渡しました。



〈先生からは好印象の講評〉

最後に土田先生から、「講演を聴いて自分の若い頃を思い出しました。みんなも技術士の方を見習って努力を惜しまないようにしよう」という講評を頂きました。

JABEEと技術士がつながる機会として高専にも技術士会にも有効で、技術士の認知度向上にもつながることから今後も積極的に協力していく予定です。

(文責：青年技術士交流委員会幹事 山本太郎)

青年技術士交流委員会は、平成21年度総会（H21.5.29）で、第11期に入りました。新たなメンバーで、これからも青年技術士の交流の場づくり、研修等による資質向上のための活動等を行っていきます。

是非、ご参加ください！

■■■ 平成20年度活動報告 ■■■

日時	活動内容
H20.05.21	平成20年度総会 講演「儲かる知的財産権」 講師：(株)発明協会北海道支部専務理事堀川代志郎氏
H20.07.10	テクニカルスクール「合意形成の技法——メディエーション（調停）——」 講師：非営利法人PI-Forum 入江秀晃氏（早稲田大学紛争交渉研究所客員研究員）
H20.9.28	第38回日韓技術士会議における青年技術士交流実行委員会主催事業への参加
H20.10.15	「技術者の仕事の面白さを伝えに行こう！」第一弾（北海学園大工学部） 講師：(株)雪研スノーイーターズ大槻政哉氏（青年技術士交流委員会幹事）
H20.10.17-18	第36回技術士全国大会「青年技術士が考える地域社会」、「支部交流研修会」へ参加
H20.10.24	テクニカルツアー（見学会＋講演会）：「北方建築総合研究所が誇る「北の技術」※道北技術士会との共催 講師：北海道立北方建築総合研究所企画指導室長椿谷敏雄氏
H20.11.28	テクニカルスクール「合意形成の技法——交渉学の基礎——」※ランチセミナー 講師：非営利法人PI-Forum 松浦正浩氏（東京大学公共政策大学院特任准教授）
H21.2.19	「技術者の仕事の面白さを伝えに行こう！」第二弾（旭川工業高等専門学校） 講師：日本データサービス(株)企画室永井登茂美氏、(株)竹中工務店北海道支店設計部長谷川圭一氏
H10.12.1～現在	EPO（エンジニア・パーク・オンライン）の管理・運営

EPOへ登録を希望される方は、①氏名、②所属、③日本技術士会北海道支部の会員・賛助会員等の該当、④自己紹介や抱負等、をお書きの上、以下にeメールをお送り下さい。

seigikyo@ipej-hokkaido.jp

※テキスト形式のみで受付けしています。

また、第11期の青年技術士交流委員会の幹事を若干名公募します。日本技術士会北海道支部の会員もしくは協賛会員で、45才未満の方でご希望される方は、7月15日（水）までに下記へご連絡ください。

連絡先：株式会社ドーコン交通部 奈良

TEL 011-801-1520 E-mail sn961@docon.jp